

この説明書は、ご使用前に必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

湿疹、皮膚炎、虫さされなどの皮膚トラブルに

DHC PVかゆみ止めクリーム

<外用消炎鎮痒薬>

第②類医薬品

DHC PVかゆみ止めクリームは、患部の炎症を鎮め、体内に吸収されると分解され、作用が抑えられるアンテドラッグステロイド プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステルを配合したかゆみ止め薬です。かゆみを抑えるクロタミン、殺菌作用により症状の悪化を防ぐイソプロピルメチルフェノール、血行を促すトコフェロール酢酸エステルが効果を助けます。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の部位には使用しないでください。

- (1) 水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部。
- (2) 目や目の周囲、口唇などの粘膜の部分。

2. 顔面には、広範囲に使用しないでください。

3. 長期連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が広範囲の人。
- (5) 湿潤やただれのひどい人。

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮膚(患部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

裏面も必ずお読みください。

■ 効能・効果

湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんま疹

■ 用法・用量

1日数回、適量を患部に塗擦してください。

【用法・用量に関連する注意】

- 1.使用量は必要最小限にとどめてください。
- 2.小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- 3.目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- 4.外用にのみ使用してください。
- 5.本剤を塗擦後、その部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。

■ 成分・分量

1g中

成分	分量	作用
プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル	1.5mg	皮膚の炎症、はれ、かゆみを抑えます。
クロタミトン	50.0mg	患部のかゆみを鎮めます。
トコフェロール酢酸エステル	5.0mg	血行を促進し、治療効果を高めます。
イソプロピルメチルフェノール	1.0mg	殺菌作用により、患部の化膿を防ぎます。

添加物として、ミリスチン酸イソプロピル、ポリオキシエチレンセチルエーテル、グリセリン、パラベン、カルボキシビニルポリマー、水酸化Na、塩酸を含有します。

■ 保管及び取扱い上の注意

- 1.直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- 2.小児の手の届かない所に保管してください。
- 3.他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 4.使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

医薬品
相談室

tel.044-233-2029

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日をのぞく)

製造販売元 株式会社ディーエイチシー
東京都港区芝5-34-2
0120-333-906 www.dhc.co.jp